

君の名前を取り戻せ





贄きみの絆が
砕けて空になるまで

君の名前がみんなに
忘れ去るまでに
眠れ、怨め、嘆き

眠れ、眠れ



そうとも言えるし
違うとも言える
だから眠れ、贄きみ



は…僕のこと？

…誰…？

くそ、頭が痛い



ええ…でも、それは
帰ってきただけなの

ベル、彼が
帰ってくれましたと
聞きましたか？



婚

!?



どういふことですか？

試しに、彼の名前を
呼んでみてください



やはり、そうだ…
心に刻まれた名前なのに

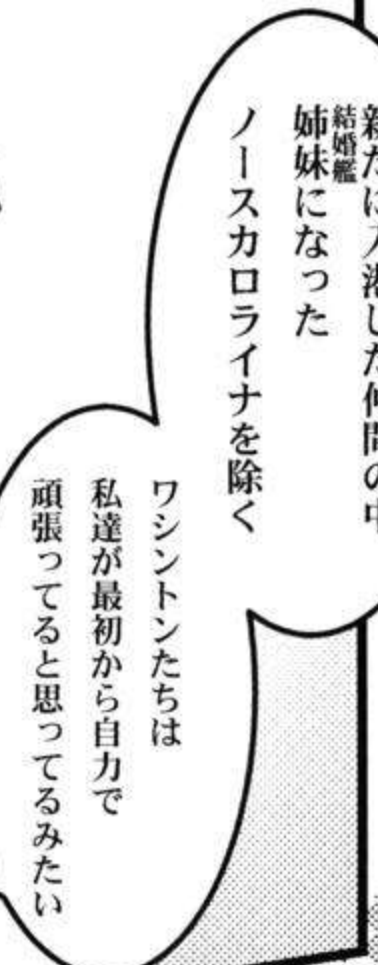
おそらく、婚艦私達も
しばらくして彼の名前を
忘れるでしょう



そんな!



ワシントンたちは
私達が最初から自力で
頑張ってると思ってるみたい



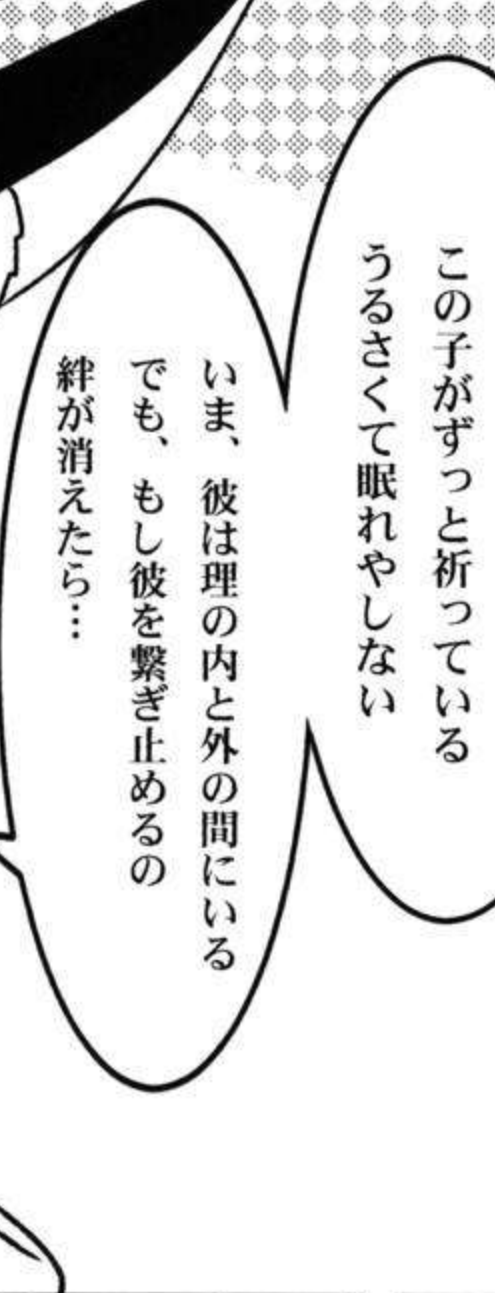
新たに入港した仲間の中
結婚艦
姉妹になった
ノースカロライナを除く



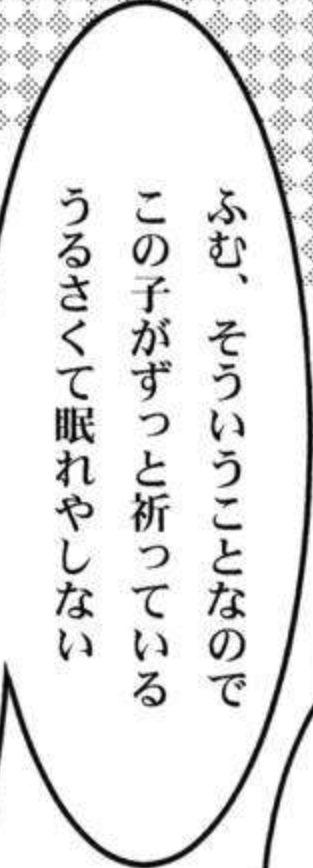
も?



いや、その目を...
神の御子
なるほど、あの状態ですか



いま、彼は理の内と外の間にいる
でも、もし彼を繋ぎ止めるの
絆が消えたら...



ふむ、そういうことなので
この子がずっと祈っている
うるさくて眠れやしない



残念のポイントが
そこなの?!



彼とはお互いの胸の中を
打ち明けたばかりなのに
そんなの納得できるかよ...



じゃあ、私達はどうすれば
彼の存在名前を取り戻せますか?
御子さま



大体のことは
この小娘の言う通り



おかえりなさい、高雄
愛宕は？

愛宕は最初から御子さまに
お願いのために出撃した
多分彼女は■■■■以外なにも
考えませんだろ

ふん、国の宝刀と巫女
まさかひとりの人間に
振り回されるとは

御子さま、怒らないでください
じゃあ、彼を取り戻す方法は
あるですか？



本体に戻りました

きっと彼を呼び戻せます



それはもちろん、彼との
絆が一番深いの人を探しだす
その人を彼と繋がるための
媒介として

皆が一番彼に伝いたいこと
一番大切な思い出
そして気持ちを彼に伝える

そしたら、きっと……
きっと……を……



きっと大丈夫

彼女なら
それもしかたない



あ、あの人は誰ですか？
婚艦
私達の人数は
これだけじゃないはず

きっとあの人だよ
最初から■■■■の側に
いるあの人



どうして
■■■の名前を思い出す
ことも出来ない

ラフィーは■■■しかないなのに
最初からずっと...

■■■はひとりぼっちなラフィーに
たくさん姉妹をくれました

「今日から、僕達は
一緒に生活する家族だ」
そう言ってくれたも■■■

そんな大切な■■■を
ラフィーの側から奪ったなんて

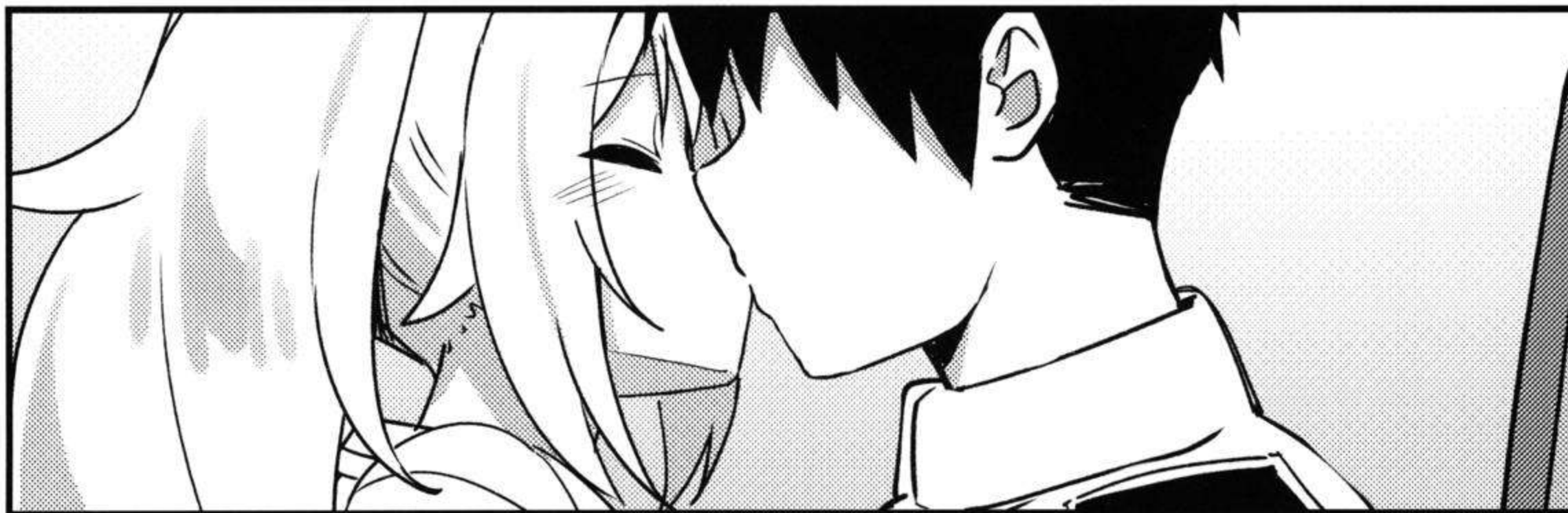


絶対に許さない！



そうよね？

うん、
絶対に許さない



“Connection Build Start”

■、私の優秀な
妹たちだけじゃなくて

私にもちゃんと見ています
戦績はぜんぜん普通なのに

しかし、■は私の入港初日に
手を取って楽しげに話し出しました
私が戦った数々の戦場のこと

私はとっくに慣れました
好きでも嫌いでもない

でも、**■■■**が教えてくれました
そういう地味で必要不可欠な
中堅こそが一番大事

それを聞いたら
■■■はもう私の特別な存在です

だから、必ず帰ってきてください
さもないと、このノースカロライナの
パニーガール姿は見れませんよ

余にとって、結婚式の日静かに
■が迎えに来るを待てるとき
多分は余の人生の中一番幸せな時間

「簾装」から余を
救い出した手のぬくもり
今でもはつきりと覚えておるぞ

BIGのひとに対してではなく
重櫻の巫女としてでもなく——
一人の娘として、■という男性を

そんな貧弱の体に対し、好きと言った
そして、■は余に敬語を使わない最初の人

もうたくさんな初めてが■にあげました
だからこの初めても……
早く戻ってきて、もううってください



「私」は私が掃除の時に
ちよっかいを出すか
お好きじゃないですか？

「私」の障碍を掃除するのはメイドのお勤め
しかしこんな時なのに力になれず
ほんとにメイド失格です



だから、私は諦めません
姉妹たちと一緒に




プロポーズの時
[Redacted]は言ってくれました



「どこまでも優しくて誠実で…
大切な人たちのために尽くせる君
そしてその特別な気持ちだけは
独占してしまいたいと思っている」


もう[Redacted]に独り占めされた私
ちゃんと責任を取ってくださいよ




私に会う前に
私はただただ剣を振るしか出来ない女だった
出撃と鍛錬ばかりでした

でも私と出会う
私が「墮落」した
一緒に海軍総部で授業を受け
一緒に街で買い物する

一緒に海辺で遊ぶ
いろんな素敵な思い出が
出来ました




常にエロティックな服を選び
妹と私を困らせましたが




■■■が私と愛宕
同時にプロポーズした時
ちよつと臍に落ちなかった

女の子にとって
そういうシチュエーションは
やはり一対一であるべき



私は■■■の側にいて
一番鋭い刀になって
未来の道を切り開く



ユニコーンは人見知りな子
でも**ユナ**はユニコーンの好きな人

ユニコーンは自分から**ユナ**を
ユナと呼びたいですが
でも**ユナ**はすごく鈍い

イラストリアス姐さんが
キスをお願いする時は
赤面してあわあわするなのに

ユニコーンの時は
ただおでこにちゅうしただけ！

ユニコーンも色っぽいコーディネートで勉強して、**ユニコーン**にユニコーンの魅力を分からせたい

だから **ユニコーン**はちゃんと帰ってきて女心を勉強する！

その時
ユニコーンの頭をなでなでして
いっぱい甘いさせてください



バカ、返事してよ



おい、**ロドニー**、起きて
いつまで寝るつもり??

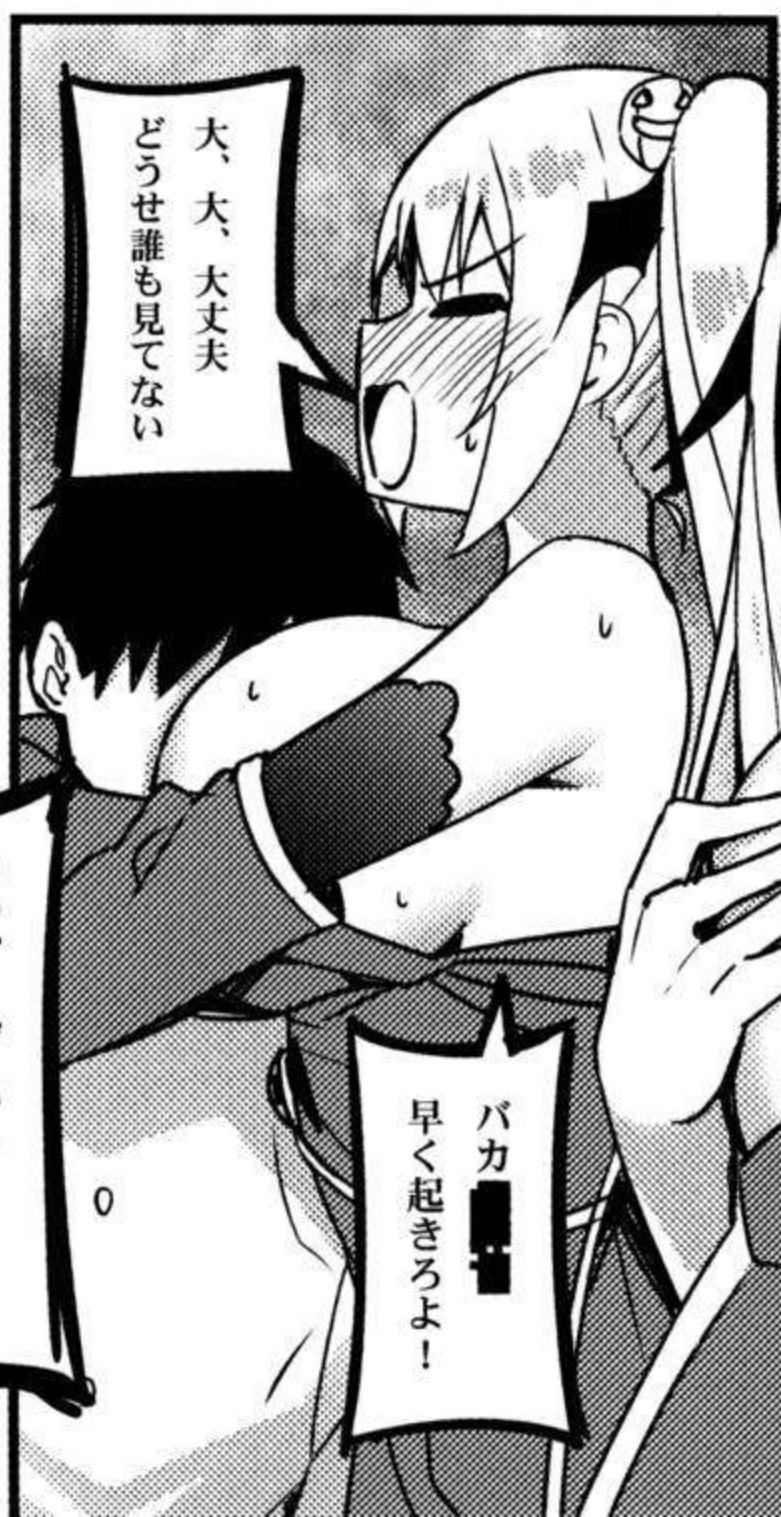


え?
そこまでやらなきゃ
ダメなの?

「ロドニーの通信を
受信しました」



私がかこれを着る時は
綺麗と言いましたなのに
バカヤロー、ちゃんと見てよ!



大、大、大丈夫
どうせ誰も見てない



いや、まず私に
一言言ってから起きて!

バカ **ロドニー**
早く起きろよ!



みんなほんとに
■■■が大好きなのね……

■■■の浮気者



みんなの中
ラフィーと■■■が一緒に
いる時間は一番長いだよ

その点だと、ラフィーは
ちよつと得したかも知れない？



もしそれが
■■■をこっちの世界に
ちよつと引っ張ってくれるなら

それが一番だと思う

これは

ちい
愚かな小娘たち

なに？

……は……に
かまってほしいって思っていない
うん、思っていない……

ラ……は……と一緒に
遊んでほしいと誘ってない
うん、多分……

あーあ、どうして
この声はこんなに懐かしい……



ふん、
無意味なあがき

付き合う？ふん！…ま、まあ
付き合ってもいいけど？
このままちゃんと努力すれば、ね

…
の役に立ててる？



な？



そなたが無事に帰還する
ことを信じて、待つ
—こういうのもだんだん
慣れてきておるな

この感触…！体中が熱いの
、ちよつとだけ
そばにいてくれる？

どうか意のままにご行動くださいませ
がどんな選択をしようと
ベルファストにとつては
それが最善の選択になります

にこうして触られるのが
ここまで幸せなものとは……



うん…
パニーガールは好きですか？

好き！



じゃな、また
どこかで会いましょう



ちい、失敗か



戻らないと
ダメみたいですね
こんなに人が僕を待っている
ほんとにすごく幸せだな



指揮官！
お帰りなさい！



ただいま

サークル：Candy Club
発行人：スカイ
発行日：2018-12-30
HP：http://candyclub122.blog.fc2.com
Mail：sky_freedom122@hotmail.com
印刷：グラフィック 翻訳：demongod
脚本：SepTessa 協力：zipwinmax



君の名前を取り戻せ